

内部東小学校だより

自然と地域を愛し、人間性豊かにたくましく生きる子どもの育成

四日市市立内部東小学校 令和6年12月23日

第10号:



ご協力ありがとうございました

連日、熱中症指数の数値をにらみながらスタートした2学期でしたが、 12月に入ると吐く息も白くなり本格的な冬の訪れを感じるようになりま



した。学校生活の中で最も長い2学期、修学旅行、自然教室、社会見学、運動会、授業参観など 多くの行事を行うことができ、子どもたちは日々の学びや活動を通じて大きく成長してまいりま した。これも、皆様のご協力とご支援のおかげと、心より感謝申し上げます。

冬休みは、家族と過ごす大切な時間であり、また新しい年を迎える準備の期間でもあります。 子どもたちもご家族の皆様も、元気に年末年始を過ごされ、また新学期に子どもたちの元気な顔 が学校に揃うことを、心待ちにしております。どうぞよい新年をお迎えください。

暗くなる前に早めの帰宅を

1年で最も日の入りが早い時期です。公園などで遊んでいて、「みんなまだ遊んでいるから」とついつい遊びを続けていると、どんどん暗くなってきて、一人ぼっちで夜道を帰らなくてはならないといったことになりかねません。人目がない時間帯は、事故や事件の危険も高まります。冬休み中も、3学期においても、どこに出かけたかを伝言やメモに残して家を出ることや、帰宅時刻を決めて明るいうちに帰ってくることなど、お子さんが安全に過ごせるようにご家庭でルールを決めていただくようお願いします。

交通事故のない冬休みに

冬休みは、子どもたちも自転車に乗って出かける機会が多くなると思います。 信号や標識など交通ルールを守り、飛び出しなどを行わない、暗くなってきたと きには早めにライトを点けるなど、ご家庭でも交通安全についての声掛けや見 守りをお願いします。



また、ヘルメット着用は大人も子どもも努力義務となっています。ヘルメットを着用することは、 万が一の事故から頭部を守るために非常に重要です。大切な命を守るために、自転車に乗車する際 にはお子さんにはヘルメットを着用させていただくようお願いします。

年末年始の学校閉校期間

12月28日(金)~1月5日(日)は学校閉校期間となります。3学期を迎えるにあたって何か連絡が必要な場合は、閉校日明けの1月6日(月)にご連絡ください。また、普段は電話の通じる時間は7時45分~18時となっていますが、長期休業中は8時30分~17時となりますので、ご承知おきください。

2学期の学習活動をふりかえって

本校では、学校教育目標「自然と地域を愛し、人間性豊かにたくましく生きる子どもの育成」の実現を目指して、外部人材の活用推進や、「学習の森」の教育活動への活用を積極的に推進しています。1年生は焼いも・竹とんぼ、2年生はリース作りと、内部東小学校伝統となっている行事を、うつべっ子はげまし隊にご協力いただいて実施しました。









3年生は、あすなろう鉄道に乗って博物館まで 見学に出かけたり、社会見学で実際に消防署の見 学に出かけたりしました。4年生は、学習の森に 入って木の実や木の枝を集め、集めた材料を活用 して図工の作品を作って授業参観で保護者の 方々に見てもらいました。

5年生は、残暑が残るなか、地域の方にお世話になり収穫したお米を、自然教室で炊飯しカレーライスにしておいしくいただきました。6年生は、「戦争体験を語る会」で、地域の方から太平洋戦争時の学校生活や社会の空気感について話を聞かせていただきました。





こうした地域の活動に加え、人権教室、萬古焼教室、防火教室、食育授業、薬物乱用防止教室など、外部人材を招いた学習もたくさん行うことができました。 3 学期も防災教室、命の授業など、地域や外部の方にお世話になる学習活動を予定しています。今後も、豊かな自然や世代を超えた人とのかかわりの中で様々な体験を重ねることによって、自然と地域を愛する気持ちを育ててまいりたいと思います。

学校指定物品について

学校の指定物品とは、制服や体操服、カバンなど、学校が指定して保護者に購入をお願いするものを指します。現在、本校には学校指定物品はありません。ただ同一の規格の物の購入をお願いしている物品はありますので、この物品について、ご意見を募ったところ、複数いただいたご意見としては、以下のものがありました。



- 一括購入できる機会があるのはありがたい。
- ・可能であれば、在校生向けにも学校で購入できる機会があるとうれしい。
- ・持ち方鉛筆、赤鉛筆、消しゴム、のり、下じき、油性ペンなど揃える必要がない物があるのではないか。(※個別の方により取り上げられた品目は様々です)
- みんなの歌は使用しているのか。

今後も入学説明会の際には、学用品販売の機会を設けていきたいと思います。在校生向けの販売については、必要なものを学校に置いておいてその都度販売することは難しいので、今まで通り各ご家庭で量販店で購入いただくようお願いします。みんなの歌については、特に低学年の音楽では毎時間のように活用しています。新入児学用品販売取扱品の内容については、いただいたご意見を参考にして、今後校内の委員会で検討してまいります。ご意見ありがとうございました。